

交渉情報	NO.55	信越支社郵便事業本部 営業部
JP労組 信越地方本部	2012年11月26日	添付資料:1枚

新潟中央郵便局におけるロジスティクス案件の実施について

信越支社郵便事業本部営業部は、本日（11月26日）「新潟中央郵便局におけるロジスティクス案件の実施」について地方本部に説明してきました。

標記は、信越初めてのロジスティクスの案件であり、荷主を新潟市役所とし、新潟中央局を実施局として行なうものです。

業務内容は、新潟市役所差出の冊子を見新潟中央局内で梱包し、宛名ラベルの貼付及びゆうパックの配送を行ないませんが、実施は平成24年12月3日（月）の1回限りとしています。なお、今回の案件は、冊子25冊をゆうパック1個に梱包し、合計で77個になります。

収入は、荷役作業として6,300円、ゆうパック料金41,300円で合計47,600円となります。

この案件は、新潟中央局営業課が新潟市役所にロジスティクスが出来ることを提案し、「お試し」として実施するものであり、これを契機に継続・拡大していくと計画としています。

地本は、梱包等の出荷作業を行なうスペース及び労働力配置について質したところ、作業スペースは新潟中央局内の予備室、業務量は3～4時間としており、期間雇用社員1人で対応可能としています。

【労使対応】 情報提供